

錦

錦地域
まちづくり広報紙
第37号

令和6年8月10日
発行責任者/山本直由
発行/錦地域まちづくり協議会

錦地域まちづくり協議会構成団体

- | | |
|----------------|----------------|
| 錦地区連合自治会 | 錦地区老人クラブ連絡協議会 |
| 錦地区社会福祉協議会 | 錦地区自主防災会 |
| 錦体育協会 | 錦地区青少年育成会 |
| 錦地区民生委員児童委員協議会 | 錦青年会 |
| 宇都宮市立錦小学校 | 宇都宮東交通安全協会陽北支部 |
| 宇都宮市立陽北中学校 | 錦地区交通安全推進協議会 |
| 宇都宮市立錦PTA | 御用川錦河川愛護会 |
| 宇都宮市立陽北PTA | 錦地区女性防火クラブ |
| 錦小地域協議会 | 八坂神社神輿奉賛会 |
| 錦地区子ども育成会連絡協議会 | 錦地域リサイクル推進部会 |
| 錦防犯パトロール隊 | 宇都宮市消防団第五分団 |

地域活動の復活



錦文化祭、防犯パトロール、全体会議、まちづくり交流会等地域活動が復活しました。

錦地域まちづくり協議会
会長 山本 直由

2019年10月に台風があり、錦地区の田川沿いでは洪水に見舞われ、大変な被害を受けました。翌日の体育祭、翌週の文化祭は中止となり、地域活動に急ブレーキがかかりました。災害からの復旧が進んできた頃に、世界中が新型コロナのパンデミックに襲われました。錦地区ももちろん大打撃を受け、地域活動は全く停止してしまいました。

3年の時を経て、昨年より少しずつ社会活動が回復し、同時に地域活動も規模を縮小しながらも復活いたしました。長いブランクは、各団体の再活動に障害となりましたが、役員をはじめ、

会員の皆様のご努力で日常の活動を取り戻しました。「あたりまえ」失ってみて、「あたりまえ」がいかに大切なものかを痛感したコロナ禍でした。

以上のような困難な時期にも、全く活動を縮小することなく、かえって前にも増して活発化した団体があります。それは「錦防犯パトロール隊」です。今なお1カ月に25日間の防犯パトロールを実施しています。ほぼ毎月100人以上の人(最近では女性の参加者が増加し、男女比は半々となりました)が参加しているのです。参加者の皆様に心より感謝いたします。

コロナ禍で細くなった地域の「絆」が再び太い「絆」となって復活することを期待しています。

錦地区をくまなく歩いて

「錦地区環境点検」を実施しました。

7月6日(土)錦地区環境点検が実施されました。当日は時折小雨がちらつく曇り空でしたが、前日までの酷暑日が一段落し、比較的歩きやすい状況でした。午後3時に参加者(68人)が錦コミセンに集合し、錦地区青少年育成会の皆さんをリーダーに、5班に分かれ錦地区内の危険と思われる場所や、地域住民にとって有害な問題箇所を目視確認しました。約1時間かけて各コースを回り、コミセン帰着後にそれぞれの班から点検報告があり、極狭歩道や放置された空き家、道路標示の摩耗消失、雑草の繁茂による視界不良な

ど問題箇所を共有しました。

今回の結果は錦地区青少年育成会によりまとめられ、場所を示す地図と写真を添えた改善要望書を作成し、宇都宮市に提出されます。

「錦地区環境点検」とは

錦地域まちづくり協議会事業の一環として、錦地区青少年育成会が主体となって実施されている事業です。毎年7月に地域を挙げての規模で実施され、各自治会や各種団体から多数の参加者を募り、あらためて地域の環境を見直すきっかけとなっています。要望を受けた市当該部署により改善が実施されます。



地域環境点検には68人が参加して、改善が必要な場所を目視確認しました。

The 18th

錦文化祭

作品展示会

10月17日(木)▶19日(土)

屋外催し/19日(土)

作品展示会作品募集中 / 9月27日(金) 締め切り (受付は錦コミセンまで)

合言葉 “にしき” で いきいきと

錦小学校
校長 大森 信二

学校長の大森と申します。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして感謝申し上げます。今年は、4月下旬に5学年の冒険活動教室があり、その後すぐに運動会と慌ただしいスタートとなりました。運動会では大変暑い中、多くの地域や保護者の方にご来校いただきましてありがとうございました。



錦小学校運動会での綱引き



錦小運動会閉会式

毎年この時期に実施しておりました運動会ですが、熱中症対策等から、次年度からは秋の開催といたします。また、先日第1回地域協議会を開催いたしました。委員の皆様から、児童の安全・安心に関わる貴重なご意見をいただきました。特に、登下校時に係る交通安全対策として、地域や保護者の方による見守り活動や「こども110番の

家」の継続・看板設置の有無などについて今後確認をしてまいります。

今年は、学校目標を児童に分かりやすくするために、「にっこりえがお」「しっかりまなぶ」「きたえるからだ」とし、頭文字「にしき」を合言葉としました。児童の主体性や自律性を育むための教育活動を行ってまいります。地域の皆様におかれましては、引き続き、児童の健やかな成長にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

合言葉

にっこりえがお
しっかりまなぶ
きたえるからだ



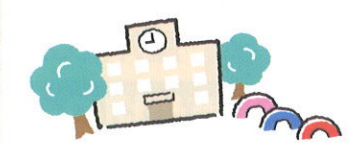
縦割り班活動



かたまりず



フール清掃



避難訓練

子ども会育成会 初夏の活動報告

錦地区子ども会育成会連絡協議会
会長 西 拓馬

地域の皆さまには、日頃より、子どもたちを温かく見守って頂き、深く感謝申し上げます。錦地区子ども会育成会では、コロナ禍を経て、昨年度より全面的に活動を再開させて頂きました。一方で昨今の各家庭や学校を取り巻く環境の変化もあり、子どもたちの健全な育成を願う基本理念は守りながら、時代の変化に応じた新たな形での会のあり方を役員や会員の皆様とともに協議しながら試行錯誤しております。

6月には、初夏の青空の下、5・6年生を対象としたリーダー訓練を開催しました。参加児童たちは、ドッチビー・謎解きクイズ・火起こし体験に挑戦し、チームで協力して賑やかにアクティビティにチャレンジする姿を見せてくれました。同時に子どもたちにチームワークやリーダーシップの重要性を感じてもらう機会が提供できたかと思えます。

今後子どもたちの安全と健やかな成長に繋がる活動を、保護者、学校そして地域の皆さまとともに実施していきたいと考えておりますので、引き続き、皆さまからのご支援をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



火起こし体験



食事はカレーライス



ドッチビー

活気に満ちた学校生活

陽北中学校
校長 後藤 知行



陽北中学校の校長3年目となりました後藤知行です。よろしくお願いいたします。陽北中学校は今年度、生徒は495名と500名を切ってしまいました。昭和22年に1,054名でスタートした陽北中ですが、過去最少の生徒数となってしまい少子化の波を感じます。(昭和32年の2,142名が最大の生徒数でした)学級数は昨年度から、1クラス減となり、3学年とも5クラスと特別支援学級が3学級でスタートしました。

生徒は減少していますが、学校に活気は戻ってきました。6月



陽北中学校にも活気が戻り、6月には全校そろっての運動会が開催されました。

6日には、全生徒での運動会が行われました。学年ごとの熱い戦いと、それを応援する他学年の生徒たちとが一体となった素晴らしい運動会となりました。こうして全校そろっての運動会は5年ぶりでした。

6月18日～20日までの3日間3年生が奈良・京都方面への修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、古都を満喫しました。2年生は9月に実施する社会体験学習「宮っ子チャレンジ・ウィーク」の準備、のざわ特別支援学校との交流学习の準備、1年



3年生が奈良・京都方面への修学旅行に行ってきました。

錦自治会の定時総会が 開催されました

錦自治会
会長 上野 裕之



令和6年度の錦自治会総会は、4月21日(日)午前10時から錦コミセンで開催されました。錦自治会は今年度の会員数271世帯です。錦地区連合自治会の中では、2番目くらいの世帯数になります。総会に先駆けて、3月8日に中野信一副会長、浅野友裕副会長と三役会を開き、事前打ち合わせを行いました。いよいよ当日は天候にも恵まれて、総会日和となりました。

過去の実績では、日曜日の午後を実施していましたが、午前中の時間帯に不安がありましたが、結果としては例年より多くの参加者が有りました。なお、当日の参加者は38名でした。主な参加者の内訳は各班の新旧班長さん、子ども会育成会会長さん、自治会役員の方々です。総会は例年通り司会役の浅野副会長の開会宣言で始まり、中野副会長が議長を務め、会長挨拶、役員紹介、令和5年度事業報告、ならびに決算報告、会計監査と進み、質疑応答を経て承認となりました。

次いで、令和6年度の事業計画と予算提案、質疑応答を経て可決承認されました。議案承認の後に、私から「班長の役割り7か条」を

民児委員となって約一年半が経過していますが、一人暮らしの高齢者からの相談で、動物との生活負担に関するところ、コロナ感染の対応に関するところ、相続に関するところなど様々ですが、その都度、地域包括支援センター・今泉・陽北や保健所、無料弁護士相談への案内など専門機関や専門職に相談し連携して解決に結びつけています。昨今、人口減少、少子高齢化、地域格差・希薄化などが進み、環境は悪化の一途をたどっていますが、行政機関をはじめ各種専門機関などにおいて社会福祉など鋭意推進中です。その中でも、生きがいを持ち住み慣れた町で、絆を深めながら、支えられる社会、「地域共生社会の実現」が求められています。どんな小さなことでも一人で悩まずに「まず相談」が大切です。家族は勿論、最も身近にいる民児委員や地域関係機関に気軽に相談していただき、安心して生活できるように、私も微力ながら地域の皆様と協力、連携して活動をしていきたいと思っています。



生は5月の連休明けに行われた「冒険活動教室」で学級づくりを行い、今は初めての部活動の大会やコンクールに向けて準備をしています。このように、学校は活気に満ちています。

本校の校訓「聡く 強く 美しく そして、陽北中生としての誇りをもつ」を体现できる生徒を目指し、教育活動を進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。



説明いたしました。今年の総会では例年以上に参加者からの質問が出てきました。

- ①災害対策予算に関するところ
- ②ふるさと宮まつりに関するところ
- ③慶弔費の中身や渡し方について
- ④各種団体や募金関係への支出の考え方
- ⑤各種イベントに参加する手順について
- ⑥錦地区体育祭に関するところ
- ⑦回覧板の配付の流れについて

等々、かなり活発な質問があり、副会長さん方と協力して丁寧な説明をいたしました。総会后、しばらくして5月26日の日曜日、体育支部長を兼務する長浜友之副会長にも参加していただき、会長・副会長四役会を実施しました。

今回の総会当日の進行手順の見直しや、アジェンダの内容についてまた、班長さんの紹介や記念品を渡す方法について等、来年の総会によりスムーズに進行できるようにしたいと思います。そして、秋の体育祭(10月13日)について話し合いました。昨年の大会では優勝しましたので、今年もより多くの参加者を募って楽しい体育祭にしたいと願っています。錦自治会会員の皆様、よろしくお願い申し上げます。「絆と共助で築こう、みんなの自治会」



錦地区民生委員児童委員協議会
委員 石川 一典

安心して暮らせるために

令和6年度事業計画及び新役員、推進員の紹介

錦地域リサイクル推進部会
会長 池澤 秀典



錦地域の皆様いつもご協力いただきありがとうございます。令和6年度、事業計画、新役員、推進員の紹介とお知らせをいたします。

事業計画

- ①環境美化活動（カラスネット等の配布）
- ②ゴミステーション巡回（今泉町9丁目）
- ③地域活性化（錦文化祭にて啓発活動）
- ④不法投棄パトロール（田川、御用川等）
- ⑤研修事業（ゴミ分別講習会）

新役員

会長	池澤 秀典
副会長	橋 詰 登
会計	市川 陽一
監事	常盤 峰之



推進員

今泉1丁目自治会	矢部 久子
今泉2丁目自治会	橋 詰 登
今泉町4丁目自治会	瀧澤 利恵
今泉町5丁目自治会	笠原 佳男
北河原自治会	小野 幸子
今泉西自治会	大谷 きく
八坂自治会	菅谷 博典
八坂西自治会	池澤 秀典
錦自治会	齋藤 房子
錦西自治会	関根 節子
今泉町8丁目東自治会	渡辺 洋子
今泉町8丁目中央自治会	常盤 峰之
今泉町8丁目西自治会	市川 陽一
今泉町9丁目自治会	高野 省二
今泉中妻自治会	中川 功

錦地区社会福祉協議会 令和6年度の事業

錦地区社会福祉協議会
会長 野中 和夫



令和6年度になって日常生活も経済活動もコロナ前のように活発な動きになってきました。錦地区社会福祉協議会としても活動の平常化に戻そうと努めています。

今年度は「ひとり暮らし高齢者の会食会」を年4回実施する予定です。第1回目は6月に27名の高齢者が参加して、福祉協力員の皆さんが腕をふるってこしらえた混ぜご飯と酢の物サラダをみんなでおしゃべりしながら、和気あいあいと美味しくいただきました。次回は10月5日(土)に予定しておりますのでぜひご参加ください。

今年度の敬老会については3名の百歳ご長寿者を含めて、1200名余の敬老会対象者を招いて9月14日(土)に開催いたします。いつものように錦コミセンで自治会毎の受付で記念品をお渡しする方式で行います。係員一同お待ちしておりますので、お元気な姿を見せてください。



混ぜご飯と酢の物サラダをみなさんで楽しくお話ししながら、いただきました。

老人クラブ活動報告及び 会員募集について

錦地区老人クラブ連絡協議会
会長 添野 寛



老人クラブの目的は、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織として仲間を通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともにその組織や経験を生かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組み、明るい長寿社会づくり、健康福祉の向上に努めることを目的とするクラブです。以上のことを基本として、各事業を計画立案し、各行事を遂行いたしております。

過去に新型コロナの感染拡大の発生があり、その予防対策として混雑を避ける対策がとられました。会の活動は最小限の活動に制限され、行事も大半を中止せざるを得ない状態となりました。特にクラブとして大きい事業であった保育園、小学校との交流行事は全面中止となり現在も継続中です。再開の予測も立っていない状態です。

新年度の老人クラブも会員数64名で順調にスタートすることができました。但し年々高齢化が進み後退する傾向があり、今年中に若い会員を迎えて将来も安定した会にしたいと思い募集をいたしました。

今年度の行事も以下の通り実施がされたので一部報告いたします。

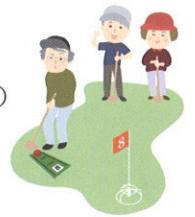
1. 宇労連主催の軽スポーツ大会

〈種目〉

- ① グランドゴルフ大会(令和6年6月7日)
- ② 輪投大会(令和6年8月9日予定)

2. 社会奉仕の日(令和6年6月15日)

実施場所: 錦地域コミュニティセンター
内 容: 敷地内花壇の除草作業実施



コミセン南側の花壇がすっかりきれいになりました。

八坂神社天王祭

今年のお飾りは「龍」。
夜はライトアップされ、時々煙を吐きました。

7月15日(月)～19日(金)、毎年恒例の地元八坂神社天王祭が開催され、大勢の人でにぎわいました。今年は初日の15日に神輿渡御があり、午前中の雨模様で渡御が心配されましたが、出発直前に雨が上がり、たいへんな盛り上がりとなりました。